

**製品名: Fascin Rabbit ポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00242**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 55 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FSCN1
別名	55 kDa actin bundling protein; Actin bundling protein; FAN1; Fascin 1; Fascin; Singed (Drosophila) like (sea urchin fascin homolog like); Fascin homolog 1; Fascin
遺伝子 ID	6624
SwissProt ID	Q16658
免疫原	ヒト Fascin の組換えタンパク質

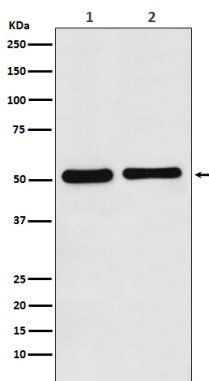
**背景**

細胞突起（ラメリポディアおよびフィロポディア）の形成過程において、平行アクチンフィラメントの架橋を促進するため、細胞移動の制御において重要な役割を果たします。ファシンは、アクチン束形成機能とは独立したメカニズムによってフィロポディアの形成を制御する可能性も報告されていますが、この作用機序についてはあまり解明されていません。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



(1) K562 溶解物、(2) Fascin 抗体を用いたマウス腎臓溶解物中の Fascin のウエスタンブロット分析。